

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
幸地 猛	久米島町第2次総合計画策定について	(1) 策定がされなかった理由は (2) 第1次総合計画の点検はどうなっているか (3) 総合計画には町民の声を反映すべきだと思うがどう方法で行うか (4) 策定スケジュールは (5) 策定年月は	町長	(1)平成24年度スタートした一括交付金の計画策定や申請、事務調整等の為に不測の時間を要した為、総合計画の策定への取組が遅れている状況です。 (2)第1次総合計画の点検はどうなっているかこれから庁内で、後期5力年間で実施した事業や目標指標等の点検、評価を行い、その後、さらに、まちおこし委員会等での点検・評価を実施し審議会へ報告する予定です。 (3)総合計画には町民の声を反映すべきだと思うがどう方法で行うか、計画に町民の声を反映させることにつきましては、第1次の計画策定時と同様、重要なポイントと位置づけていますので、地域懇談会の開催、各種団体へのヒアリングの実施、まちおこし委員会等委員の公募等を予定しています。 (4)策定スケジュールは、10月中旬までに1次構想・計画の点検を完了し、12月議会において第2次基本構想(案)を上程する予定です。年明け1月末までに2次計画(前期)(案)をまとめ、3月上旬に審議会に諮問し3月下旬に答申を受ける予定です。 (5)策定年月日は、平成27年3月31日を予定しています
仲村 昌慧	県議会議員の選挙区について	県議会の議会改革推進会議は、公職選挙法の一部改正を受けた選挙区見直しの検討に入ることを確認し、各会派が持ち帰って協議するとしている。今、選挙区の見直しについて、非常に重要な局面を迎えている。町が求めている選挙区見直しの実現のためにどう取り組んでいるか伺う。	町長	平成25年10月16日に久米島町で開催された南部離島町村長連絡協議会臨時会で「沖縄県議会議員選挙区の見直しに関する要請について」協議、可決し、沖縄県議会に平成26年2月に同連絡協議会より陳情要請を行いました。それを受け、県議会は県議会改革推進会議を5月8日に開催し、議員のご説明のとおり取り組んでいます。今後は南部離島町村と連携しながら進めていきます。
仲村 昌慧	教科書の採択について	私は、昨年9月定例会で、久米島の小・中学校の教科書が、那覇教育事務所管轄に所属しながら、島尻地区の教科書を使用していることは不都合であり、是正すべきでないかと質問した。是正されるまでには、相当の時間を要し、難航するものと思われていたが、5月30日に地区変更が決定し、久米島町は島尻地区から那覇地区に編入することになった。教材研究や教員研修などの面で不都合が解消されると思う。 島尻地区から那覇地区に変更決定に至るまでの経緯と、この決定をどう評価するか、教育長の見解を伺う。	教育長	今年1月と4月に島尻採択地区協議会・沖縄県教育庁義務教育課からの教科書採択についての要望・改善に向けた意向調査がありましたので久米島町の方針を示しました。4月9日の「教科用図書無償措置法に関する法律」の改正により、5月21日島尻採択地区協議会規約から久米島町を削除、那覇地区協議会規約に追加、同日にて、県教育委員会で教科書採択地区変更の決定、そして5月30日交付された事により、久米島町は那覇地区協議会の構成メンバーとなりました。この事は就任以来、懸案事項でありましたが、今後は児童・生徒・教職員を取り巻く環境改善に繋がるものと考えます。
玉城 安雄	久米島高校園芸科の廃科、島留学における里親制度に対する町の対応について	平成26年度久米島高校は、県内外から5名の生徒が入学し島留学制度がスタートした。県内外からの生徒募集については学校に問い合わせが多くあり、今年度以降も増えると思われる。しかしながら、受け入れ先となる里親の依頼に大変苦労したと聞く、里親依頼については今後も同じ状況だと考えられる。28年度には園芸科の廃科問題も差し迫っている状況で、受け入れに関する対策を早急にすることが重要である。以上のことから次のことを当局に伺う。 1. 里親制度では今以上の生徒募集はかなり厳しいと考えられるが、久米島高校と連携しての対策は考えているか。 2. 学生寮についてはどのように考えるか。 3. 現段階では、久米島高校園芸科は28年度入学生を持って廃科の方向であると聞く、上記のことも含めて当局の考えを伺う。	教育長	1. 里親制度につきましては、チラシ配布で、今月、里親を募っています。前回同様、厳しい状況だと思われるので、再度、議員の皆様を含め、町民に里親のご協力をお願いします。 2. 県の意向は、里親制度を活用して受け入れ体制を構築するようとの事ですが、今後の事を考えた場合、寮なしでは受け入れはできないものと思われるので、寮整備に向け県と調整を図ってまいります。 3. 募集停止の条件として、過半数割れが2年連続して生じた場合となり、次年度は過半数割れの予想ですが、28年度は過半数を超えるものと推測されますので廃科は該当しないのではと思います。編成整備計画でも明記されていますので継続の方向で協議を図って参ります。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
玉城 安雄	航空路線問題について	久米島の航空路線については、毎年のように航空運賃の値上げ、欠航、遅延等の問題が議会においても取り上げられているが、現状は改善されていない。路線内において最も高い料金で最悪なサービスを受けている状況である。問題が起きてから行動しても何の効果もない。常に諸問題を想定し、先手を打って行動を起こすべきだと考えるが当局の見解を伺う。	町長	久米島の航空路線における欠航、遅延等の多発に関しては、毎月ごとの到着時間のデータ分析を元に、去った4月7日に町長、議長をはじめとする町内関係団体で、抗議文書により嚴重なる抗議と改善策を求めたところであります。また、関係機関に対しても問題解決に向けて要請しているところであります。こうした行動を積極的に行うことにより、責任ある公共交通機関としての役割とサービスの向上を求めて参ります。
玉城 安雄	通学路の街灯設置について	過去の議会において、久米島高校、球美中学校の通学路となっている久米島一周線(山城～儀間間)の歩道の整備について取り上げてきたが、県との調整が必要との答弁であった。今回、球美の島エコアイランド事業で各集落の街灯の取り換え工事を、沖縄電力の電柱を利用し行っているが、その間も県と調整し、街灯設置ができないか伺う。	町長	質問にあります地区については球美の島エコアイランド事業で街灯設置は可能であります。
翁長 学	宇江城、比屋定地内の農道整備計画は	(1)宇江城の東堂原から中堂原に通じる農道は、頻繁に利用されている道である。以前に要望等をしたが、今後の計画は。 (2)比屋定新原のエポック養殖場に通じる道も未整備である。今後の整備の計画は。	町長	現在、各字区長さん、土地改良区から情報収集し、整備の必要箇所を取りまとめしております。質問のあります地区についても事業化が可能か検討していきたいと考えております。
棚原 哲也	高速船の早期導入について	高速船の導入について8年前から前政権下でかけられ、平成24年6月に検討委員会も設置し、26年3月までに5回の勉強会で取りまとめをし、その結果を町長及び久米商船(株)に提案するスケジュールであったが、いまだ実現に至っていない。委員の人選も含め、導入に係る課題の取りまとめを急ぐ必要がある。前勉強会の副会長、現町長としての取り組み方針を伺いたい。	町長	昨年度まで、高速船導入に関する勉強会で現状と問題点の取りまとめを行いました。その結果を踏まえ、今年度、勉強会メンバーに久米商船を加えた高速船導入に関する検討委員会を立上げ年3回の委員会の開催を予定しています。検討委員会の中で課題の解決方法や導入方針及び導入方法について協議を行い必要事項を取りまとめ、高速船の早期導入に努めます。
棚原 哲也	日台漁業協定及び日中漁業協定について	日台漁業協定については、政府間協議及び漁業者間協議をへて昨年協定を発効したが、漁船の衝突事故や台湾漁船の協定ルール違反操業等が多発している。特別協力水域及び久米西漁場に主に漁獲依存している本町の漁業者の操業の安全と、安定した漁業経営が成り立つよう行政として日台、日中協定の破棄を求める必要があると思うがどう考えるか伺いたい。	町長	日台漁業取り決め及び日中漁業協定の見直しについては、平成25年5月31日付けで沖縄県漁業協同組合連合会代表理事及び沖縄県漁業協同組合会長から支援要請を受けたところでありますので、今後も機会あるごとに町の立場から見直しを求めて参ります。
棚原 哲也	仲原家の利活用について	改修工事が完了した仲原家の管理、利活用について伺いたい。	町長	現在、管理運営業務について2団体からの応募があります。選定委員会において管理者を決定後、教育者で歴史研究家でもあった仲原善忠先生の功績及び久米島を代表する伝統工芸品の久米島紬を内外に広く紹介、発信できる施設として利活用を図ってまいります。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
島袋 完英	現代版組踊笠末若茶良の公演について	<p>(1)発表までに掛かった費用は。  (2)作品の著作権はどこか。  (3)制作に当たって、学校現場との意見交換は十分行われたか。  (4)40名足らずの生徒に投じられた予算の費用対効果は。  (5)公演後の学校現場からの意見は聞いているか。  (6)「笠末若茶良」から学ぶものに何があるか。  (7)那覇公演の収支明細の提出を。  (8)今後も莫大な費用を掛けて続けていくつもりか。</p>	町長	<p>(1)平成24年度 2,012千円、平成25年度 9,290千円  計11,302千円です。  (2)台本、楽曲(2曲)、振付(2曲)については、久米島町教育委員会にあります。  (3)社会教育の分野になりますが、取り組み前に学校へ協力要請を行い生徒の募集等の協力を頂きました。  (4)40名の生徒が演じた舞台は、多くの町民を感動させ、久米島の歴史を伝え、子供達が自信と誇りを持ちました。人材育成、久米島の歴史文化の継承ができると思います。  (5)久米島高校では、総合学習として位置づけ取組みをしています。久米島高校と連携し協力をしています。  (6)演劇を通して、島の歴史文化の学習、表現力の育成が図られるものと思います。  (7)別添  (8)高校生の主体的な頑張りや、久米島高校の魅力化、ひいては久米島町の活性化・人材育成にも繋がりますので、今後も子ども達を支援したいと思います。また、費用面の抑制については、自前で取組めるものを年次的に行い改善に努めていきたいと思っております。</p>
島袋 完英	地域公民館の活性化で福祉向上を	<p>(1)各町の自治会加入率を調査したことがあるか。  (2)戸数の少ない町の統合を検討したことがあるか。  (3)戸数の多い町については、自治会を結成させてはどうか。</p>	町長	<p>(1)今まで調査したことはありませんが現在、各町区長に問い合わせ調査中です。  (2)(3)については職員間でも話題としては上がりますが行政内部で検討したことはありません。</p>
宇江原 総清	鳥島射撃場の早期返還について	<p>本年5月22日の沖縄タイムス紙に「久米島沖合で爆発音・黒煙上がり地面揺れた」と、きのこ雲の様な黒煙が上がった写真が掲載されている。RBCニュースでは、  (1)きのこ雲のような煙が上がった。  (2)米軍は鳥島射撃場に航空機を使った訓練をしたが、使用した機種や具体的な訓練内容は明らかにしていない。  (3)役場は島の北側5カ所を放射能測定調査を行ったが、異常は確認されなかったとしている。次の3点について伺う。  1点目は、放映されたきのこ雲の黒煙を見ると、私はこれを劣化ウラン弾ファミリーの中の砲弾だと見ている。町長はどの種の砲弾と見ているのか。  2点目は、町は放射能の測定調査を実施したとしているが、専門家を含めた調査か。今後の調査は。  3点目は、町民の健康的・環境的被害は、じわりと後世に負の遺産として引き継がれると私は見ているが、町長はどう思うか。</p>	町長	<p>(1)短時間の映像記録しかありませんので素人では断定することは不可能かと思われまます。  (2)専門家を含めた調査は実施しておりません。5月27日に原子力規制庁から毎年、実施している放射線量の測定で連絡がありましたので、今年は早期に実施する様、要望しました。  (3)劣化ウラン弾誤射事故の後、これまでの国の対応、現在の社会情勢の中、これ以上の期待は可能性として極めて低いと思います。</p>
宇江原 総清	コンクリート護岸の撤去と潮害防備保安林等の植栽について(河川を含む)	<p>1点目は、県南部農林土木事務所から、町のコンクリート護岸のハザードマップと優先順位の提出を要求された。これは、2回の定例会でも執行部に伝達、質問をし、要請をしたが、なしのつぶてだ。進捗状況はどうなっているのか。  2点目は、ふれあい広場一帯が何回もの越波で水害を受けている。同一帯の護岸と河川の見直しをしたらどうか。加えて浦地川を一部石積みにし、両岸をクメノサクラ、サガリバナやオキナワサザンカ等の花木を植栽した公園を造ったらどうか。</p>	町長	<p>1点目の質問につきましては県で調査しております新しい海岸のあり方の動向結果を踏まえながら町の計画を検討していきたいと考えております。  2点目の質問につきましては、ふれあい公園一帯は台風時の潮位上昇が主要因で越波が起こっており、ふれあい公園一帯の波高をいかに抑えるかを検討する必要があるものと考えております。花木を植栽した公園については具志川浄水場北側で公園整備を実施しておりますので浦地川での公園整備は計画しておりません。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
宇江原 総清	真謝、天后宮の対聯に対する歴史認識と奉祀について	約250年前に中国の冊封船が真謝沖で遭難した。喜久村絜聡地頭代を先頭に中国の乗組員200名全員を救助した。琉球の尚穆王は久米島への感謝の意で真謝に天后宮が建立された。そして、副使周煌は、天后宮に対聯を寄贈された。しかし、その対聯は現在、愛知県岡崎市にあると言う。私は、この天后宮に係る史実、歴史認識を町民が共有し、この対聯をあるべき姿に戻し、奉祀するのが自然だと思う。十分な意見と議論をつくして、対処すべきと考えるが、教育長の意見を伺う。	教育長	天后宮がどのように建立されたか町民も大半が認識されていないようですが、私たちの先人達の活躍を久米島博物館を通して発信できればと考えます。対聯に関しましては、100年以上前に島を離れ現在は愛知県岡崎市の方にありますが、今日に至るまでには、私たちの知ることの出来ない経過があり、再度天后宮に奉祀するのは困難であると考えます。
宇江原 総清	久米島一周線謝名堂から泊間の拡張工事について	本件道路は、前回の定例会でも質問したが、5年程前に地権者の86%から同意書を取り付け、県土木建築部長にも同意書を添付した陳情書を前町長が提出している。また、同区間は以前から杭打ちもされているが、町長は本件道路拡張工事をどう進めているか伺う。	町長	国県へ随時要請しておりますので、引き続き要請していきたいと考えております。
平良 義徳	旧久米島中学校跡地について	旧久米島中学校は統合により新しい球美中学校へ移行したが、跡地の野球場、体育館等も含めて校舎(学舎)の今後の管理や利活用方法等の方針を伺う。	町長	平成25年度の山里議員の一般質問の答弁でも説明されていますが現在の状況は校舎は社会福祉協議会やさくらが利用し、体育館は健康づくりで活用、管理は福祉課となります。運動場は今後のスポーツキャンプの誘致やパークゴルフ場の拡張も含め、環境保全課の管理に移ります。
饒平名 智弘	保育士や幼稚園教諭採用をすべきでないか	久米島町は、一般職員や消防士は採用しているが、保育士や幼稚園教諭は、ここ何年も採用していない。久米島町の若者が久米島町職員として、保育士や幼稚園教諭として働きたいと考えているが、その機会が与えられていない。今後の事を考えると計画的に採用すべきではないか。	町長	保育士については今後も、民営化の可能性を進めていく中で検討していきます。幼稚園教諭については今後、教育委員会において幼稚園の統廃合計画が検討される場所ですので有資格者の状況等を踏まえ、今後の計画を検討していきます。